

# 平成23年地方公務員給与実態調査結果等のポイント

## 1 地方公務員給与実態調査結果

### <給与水準>

- **ラスパイレス指数※<sup>1</sup>（全団体平均）は、98.9**  
（昨年より0.1ポイント増加）
  - 平成16年から8年連続で国家公務員を下回る。
  - 83.2%の団体（1,484団体）は、ラスパイレス指数が100未満

※ 本調査においては、東日本大震災の影響により報告することが困難である団体（10団体）を除いて、集計を行っている。

※1 学歴や経験年数の差による影響を補正し、国家公務員給与を100として計算した指数

### ラスパイレス指数の最高値・最低値

区分	最高値	最低値
都道府県	103.4 (静岡県)	92.5 (北海道・岡山県)
指定都市	103.8 (横浜市)	98.0 (浜松市)
市区町村	104.9 (神奈川県葉山町)	72.9 (大分県姫島村)

### <平均給与月額状況>

諸手当を含む平均給与月額については

- 国が増加している一方、地方は減少している。
- 地方の方が、平均年齢が高いにもかかわらず、平均給与月額は国を下回っている。

## 2 他の給与関連調査結果

### <給与削減措置状況>

- **10年間**（平成14年度から23年度）の削減影響額は、約1兆6千億円
  - 平成23年4月1日現在における独自の給与削減措置
    - ・ 団体数 981団体（54.7%）
    - ・ 削減影響額 約1,500億円（年額）